

シニアネットワーク連絡会セッション

次世代革新炉について語ろう

—原子力の社会的受容性を改善するゲームチェンジャーになるには—

Let's talk about next-generation innovative reactors

How to be a game changer to improve the social acceptance of nuclear power

(5) パネル討論：次世代革新炉に期待すること

(5) Panel discussion on expectations for next-generation innovative reactors

* 針山日出夫¹ 斎藤伸三¹ 高木直行² 篠原知篤² 堀越 蓮³ 田丸友也²¹シニアネットワーク連絡会 ²東京都市大学 ³東京工業大学

1. はじめに

シニアネットワーク（SNW）の学生との対話会活動において、最近では脱炭素やエネルギー危機への関心が圧倒的に高く対話テーマの主役になってきている。又、昨年（2022年）夏以降では革新炉についての講演希望も増えてきている。この傾向は、脱炭素・エネルギー危機や革新炉が社会変革の契機であると同時に自分の針路選択に関連が出てくるであろうとの認識が広まっているからと推察される。同時に、SNWにとっても原子力の理解促進を加速する絶好の機会でもあり、社会や若い世代に向かって発信を強める局面と捉えているところである。

以上のような背景から、この企画セッションでは次世代革新炉の開発や社会への実装について若い世代がどのように受け止めているか、どのような希望や期待を寄せているかなどに就いて大いに発言してもらうことを主眼にパネル討論を実施し学生世代の意識を浮き彫りにしたうえで今後のSNWの活動に反映させたいと考える。

2. パネル討論

パネル討論においては、学生世代の若者がエネルギー問題や次世代革新炉に対してどういう認識をしているか、どういう行動を取ろうとしているかについて幅広く発言してもらうために以下の観点からパネル討論を進める。

- 1) エネルギー環境政策への関心全般
- 2) 原子力技術の価値、原発の生産性・実力、原発のリスクについての認識
- 3) 次世代革新炉の意義や開発の進め方について思っている事
- 4) 次世代革新炉についての具体的関心点や期待する事
- 5) 次世代革新炉の開発や設計に関して政府や産業界への要望
- 6) 次世代革新炉の開発や研究に関して大学への希望
- 7) 次世代革新炉の開発が成功するためのキーファクターは何か？どのようなことが必要か？
- 8) 次世代革新炉は本当にゲームチェンジャーになり得るか
- 9) その他（次世代炉について言いたいこと・知りたいこと・議論したいこと 等）

パネル討論ではできるだけ多様な意見を引き出し相互理解に注力したい。一定の方向性や集約化ができそうなものについては纏めたいと考えるが何らかの結論を導き出すものではない。

3. まとめ

我が国の原子力政策の大転換宣言によって次世代革新炉は一躍世間の注目を集め、メディアや産業界だけでなく学協会や学生達も熱い視線を注ぐようになってきた。次世代革新炉は多様なモデルが開発中であり開

発目標仕様と開発要素・開発期間・予算化規模・開発に係る人的資源の確保・国際協調プログラムの成り行き・社会への実展開時期など不確定性に溢れている。今後、政府の目論見通りに開発が進むかどうか楽観は許されないだろう。

次世代革新炉への熱い期待が淡い夢とならないよう我々は今後の展開を注意深く注視しつつ、若い世代がその才能と熱意を注ぎたくなるような対象となるように今後もより一層強く発信を進めていきたいと願う。

*Hideo Hariyama¹, Shinzo Saito¹, Naoyuki Takaki², Tomoatsu Shinohara², Ren Horikoshi³ and Tomoya Tamaru²

¹Senior Network (SNW), ²Tokyo City University, ³Tokyo Institute of Technology